

## 酪農家の平均点

「酪農の成績は平均点ではない。最低点が全ての得点成績となる。」

酪農には色々な部門、例えば搾乳、飼料作り、繁殖、育成、飼養管理など色々な部門があります。各部門の平均点がよいからと言って、成績（経営）がよいとは限らないと示しています。各部門の最低点が酪農家の得点となります。

良く例えで桶の理論が図解されています。桶の一番短い板の部分までしか水は貯まらず、その他の板が長くとも、貯まる水は一番短い板で決まると図解されています。一番短い板が最低点を示しています。得意分野にのみに力を入れず、満遍なくできることが成績を良くします。

例1	搾乳	100点	繁殖	0点	平均点	50点
例2	搾乳	50点	繁殖	50点	平均点	50点

共に同じ平均点ですが、例2が酪農家としては成績（経営）が良くなります。

100点はいらない、80点を目指そう。完璧はいらない、そこそこできればよし。但し赤点は取るな！が合い言葉。 総合力が経営状況を決める。



大きな酒樽